

職場見学・職場体験のお願い

「知立若者サポートステーション」では、若者の職業的自立に向け、職業体験等の受け入れを検討していただける事業所様を探しています。

※地域若者サポートステーション事業（サポステ）とは
15歳から49歳までの若者とそのご家族を対象に就労支援を行っている厚生労働省委託事業です。

職場体験等実施の目的

- ・サポステを利用している方の多くは、「就労経験が少ない」ことや「ランクがある」ことから、「働くこと」への不安や悩みを抱えており、就労への第一歩を踏み出せずにいます。
- ・職業見学、職場体験の実施により、「働く」自信の回復や意欲を高め、就労への第一歩に向けての大きな糧になると考えています。

職場見学

お仕事をしている様子を見学させてください

<目標>

職場の雰囲気を感じることで、「働くこと」への意識改善

- ・時間 30～120分程度
- ・人数 1人～5人程度
- ・サポステスタッフが同行いたします。

職場体験

実際のお仕事を体験させてください

社会体験的な短期の体験
<ジョブトレーニング>

就労に向け実践的な長期の体験
<職場体験プログラム>

<目標>

職場の雰囲気になれること、働く意欲の醸成、「働くこと」へのリズムづくり等

- ・期間 1日～3日程度
- ・時間 2時間～8時間/日
- ・人数 1人～3人程度

<目標>

より実践的に働き、自信の回復、就労スキル等を獲得し就職に繋げる

- ・期間 1週間(5営業日)～3ヵ月
- ・時間 20時間～40時間/週
4時間～8時間/日

※サポステ負担の傷害、賠償保険に加入します。

※体験先企業への協力謝金の支給があります（詳しくは裏面へ）。

※職場体験は、実習等の形態で作業するもので、雇用契約ではありません。そのため賃金の支払いは不要です(交通費等は自己負担です)。

※体験実施中は、必要に応じてサポステスタッフが同行支援を行います。

ご興味をお持ちいただいた事業所様は、誠に恐縮ではございますが、まずはサポステまでご連絡をお願いいたします。

連絡先

知立若者サポートステーション

〒472-0036 知立市堀切3丁目1番地2 (杉原ビル2-B)

☎ 0566-70-7771 E-mail ryusapo@outlook.jp



わーくまちゃん



(職場体験プログラム)

職場体験の流れ

体験希望者とサポステとの面談 個別支援計画の作成

- ・ 本人の希望、特性などを考慮し、体験内容や日数・時間などを一緒に考えます。
- ・ 体験の目的・目標を明確にします。

体験先(事業所)担当者様との打ち合わせ 体験プログラムの作成

- ・ 事業所担当者様、体験者、サポステスタッフの3者で体験内容、日数、時間等の打ち合わせを行います。
- ・ 期間 1週間～ 3ヵ月
- ・ 時間 4時間～ 8時間/日
20時間～40時間/日

職場体験の実施

- ・ 体験先事業所の指導の下、実習を行います。必要に応じサポステスタッフが同行します。
- ・ オリエンテーション(OFF-JT)
体験実施にあたり、必要な安全確認、最低限の遵守事項、身に着けるべき知識等に関する研修、説明。
- ・ 体験実習の実施(OJT)
- ・ 体験評価・振り返り等(OFF-JT)

職場体験の修了

- ※職場体験協力謝金の支給があります。
- ・ 週平均体験時間 30時間～40時間
1人1日当たり上限額 ～2,000円
- ・ 週平均体験時間 20時間～30時間
1人1日当たり上限額 ～1,000円

修了後のフォローアップ (目標 就職に向けて！)

- ・ 事業所様による評価や、本人との振り返りなどを踏まえつつ、就職に向けた支援に繋がります。